

宇津木台 森遊会 実施報告

「第4回定例活動」

No.2021-04

実施日	2021年7月25(日) 10:00~12:00	天候：晴れ	記録：金森
場所	宇津木台緑地(八王子市久保山町2-1)		
参加者	参加者：4名(男性2、女性2) 矢島、錦織、野原、中村(弘) インストラクター：金森		

実施内容

活動11年目の第四回目。猛暑を覚悟したが、木陰は意外と涼しい。しかしながら熱中症には注意。巣箱を観察、脚立がないので長い大鎌で開けてみる。巣材とシジュウカラと思われるヒナの毛が残っていた。今年の春は掃除ができなかったので一昨年のもかもしれない。コナラはキクイムシによる被害が目立ってきたがどうすることもできない。温暖化が原因と言われている。

生垣は例年通り高さ70センチほどに剪定する。ノコギリと剪定ばさみを使ってどんどん作業が進む。途中、休憩を挟んで1時間半ほどで綺麗になり、見通しも良くなった。

樹種によって刈りにくく、どうしても大きくなってしまっているので、次回、再度剪定を試みる。また、最も東側が手付かずで、見通しが悪いため、剪定ではなく除伐を検討する。

融けないようにあらかじめ保冷しておいたアイスクリームを食べて歓談、次回は8月でさらに猛暑が見込まれるため、中止を基本に検討する。



用具置き場をチェック



大鎌で巣箱を開ける



一昨年の巣材かもしれない



キクイムシによる被害



結構伸びている



本当は盛夏前の6月がいい



すっきりした



見通しも良くなった



それなりに暑い



さらに東側へ



生垣ではない部分は雑木が伸び放題になっていた



見通しも良くなった



裏側(斜面側)も綺麗に剪定する



さらに東側は時間が足りず手付かずなので次回に作業する



お疲れさまでした

連絡事項 ・怪我、ヒヤリハットなし。 ・ボランティア袋小1個を指定の場所に置く。